国営みちのく杜の湖畔公園
Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS RELEASE

「ヒマラヤの青いケシ（ブルーポピー）の展示」

平素より、当公園の管理運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

みちのく公園では、**「ポピーまつり2010」**を６月２０日（日）まで開催しております。花畑のポピーは６月１５日深夜から１６日早朝にかけての**強雨により倒伏**したため、**見頃のピークは過ぎ**てしまいましたが、６月１７日より**「ヒマラヤの青いケシ」**として知られる**ブルーポピーの展示**を多目的ホールふるふるおよび花畑特設会場で行います。

なお、イベントにつきましては予定通り、東北６県の古民家を移築・復元したエリア「ふるさと村」を美しい花々で飾る「花普請ｉｎみちのく」や「ポピーとふるさとクイズラリー」などを開催しております。

つきましては、皆様にはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。開花情報・イベント情報はHPでもご案内しております。

ホームページアドレス　http:/www.thr.mlit.go.jp/m-park/



ニュースリリース配信先：宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ
山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

平成22年6月17日

お問い合わせ先　〒989-1505　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9	
公園整備内容については	花・行催事については
国土交通省東北地方整備局 国営みちのく杜の湖畔公園事務所 （担当／渋谷） 電話0224-84-6211	（財）公園緑地管理財団 みちのく公園管理センター （担当／古山・田中・前畑） 電話0224-84-5991 FAX0224-84-5992

みちのく公園　ポピー情報

【ヒマラヤの青いケシとは】

科：ケシ科　属：メコノプシス属（ケシに似たというギリシャ語）
原産地：西ヨーロッパと中央アジア、ヒマラヤの高山地帯や中国横断山脈など
特　徴：高山帯が原産地のため暑さに極端に弱く、日本の多くの地域では夏を越すことができず栽培は格段に難しいといわれているが、北海道や東北地方などでは栽培が可能とされています。



【展示について】

みちのく公園では、一般に「ヒマラヤの青いケシ」と呼ばれているメコノプシス属のなかでもベトニキフォリアの展示を「多目的ホールふるふる」「花畑特設会場」の２箇所で行っております。

ベトニキフォリアは多年草のため、一度根付けば種から育てる必要が無いため、栽培の難しいメコノプシス属のなかでは栽培し易いとされています。

※平成22年6月16日撮影





上：多目的ホールふるふる　右：花畑特設会場

【花畑のポピー】

花畑のポピーは６月１５日深夜から１６日早朝にかけての強雨により倒伏したため、見頃のピークは過ぎました。倒伏したままの状態ではありますが、場所によってはお花を楽しむことができますので、花畑のポピーは６月２７日までご覧いただくことができます。

※場所によってはお花を楽しむことができますが、見頃のピークは過ぎております。

※平成22年6月16日撮影



倒伏状況の激しいエリア
（メインエリア）



倒伏の影響の少なかったエリア
（花畑特設会場付近）

ポピーまつり2010 おすすめイベント情報

【花普請inみちのく】

◆民家をいける～花普請～ 協力／(社)日本造園建設業協会宮城県支部
◆道端をいける～道普請～ 協力／宮城大学　宮城県柴田農林高等学校　宮城県加美農業高等学校

日　時：６月１２日（土）～６月２０日（日）
　　９：３０～１７：００
場　所：ふるさと村・おまつり広場
内　容：東北の造園家（８社）・学生（３校）たちの“技”で、東北６県の古民家を移築・復元した「ふるさと村」を花普請により華やか装飾し、いつもと違った心を癒す空間を演出します。

※平成22年6月16日撮影



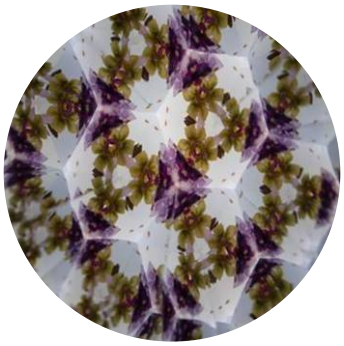



【ファミリーイベント】

◆花の万華鏡つくり

初夏の草花を使った万華鏡をつくります。
鏡に映る不思議な世界をお楽しみください。

日　時：5/22(土)～6/20(日)　期間中の土・日
　　10：00～16：00
場　所：花畑特設会場　参加費：500 円
定　員：各日 100 名



国営みちのく杜の湖畔公園
公　園　紹　介

釜房ダムの湖畔にある国営みちのく杜の湖畔公園は、仙台市・山形市・福島市より１時間圏内に位置する東北唯一の国営公園として、現在約３０５ｈａが開園しています（計画面積約６４７ｈａ）。

豊かな水と緑に囲まれた蔵王連峰を望む公園内には、季節ごとに１０万株以上の色鮮やかな花々が咲く「彩のひろば」や子どもたちに人気の遊具がそろう「わらすこひろば」、８５，０００ｍ２の広大な芝生広場「湖畔のひろば」などがあります。「湖畔のひろば」では、無料で貸し出しされている遊具で遊んだり、釜房湖を貸ボート（有料・３月～１１月）で周遊することができます。

ほかにも、園内には東北６県の代表的な古民家を移築した「ふるさと村」があり、展示物や映像機器をとおして、昔の生活などを学習することもできます。

また、平成２０年５月３１日（土）には、みちのく公園北地区に約１７ｈａの風の草原がオープンし、ドッグランや健康遊具などが新設されました。蔵王連峰を望む広大な草原では、ノルディックウォーキングやグラウンド・ゴルフ、多目的コートでのテニスなど各種スポーツ体験も楽しむことができます。

※ホームページアドレス：http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/

初夏のオススメスポット紹介

ふ る さ と 村：みちのく公園（南地区）には、東北６県の古民家を移築復元した「ふるさと村」があり、昔懐かしい暮らしの風景を思い出させてくれます。
毎週土・日・祝日には独楽回しや羽子板などの昔遊び体験や囲炉裏端を囲んでの民話がたりなどが開催されています。

風　の　草　原：東北最大級のドッグランやノルディックウォーキングの楽しめる「みちのく公園（北地区）」では“変形自転車”（有料）１周約１ｋｍのコースを雄大な蔵王連峰を眺めながら、サイクリングすることができます。

わらすこひろば：子どもたちに人気の遊具がそろう「わらすこひろば」には、巨大なトランポリンのようなふわふわのジャンピングドーナッツやボールプール、巨大すべり台のローラースライダー、足こぎカードなど様々な遊具を楽しむことができます。
また、子どもでも水遊びが楽しめる「せせらぎ水路」があります。大小の噴水もあって、深さが１０ｃｍ程度なので、小さい子も安心して遊ぶことができます。

湖 畔 の ひ ろ ば：「湖畔のひろば」では、無料で貸し出しされている遊具で遊んだり、釜房湖を貸ボート（有料・３月～１１月）で周遊することができます。貸しボートには、ローボート 360 円、サイクルボート 710 円、恐竜ボート 900 円の３種類があるので、好きなボートで釜房湖を周遊することができます。

みちのく公園基本情報

〇入園料金（団体は小学生以上の入園者２０人以上）

	一般	団体	年間パスポート券利用
大人（15 歳以上）	４００円	２８０円	４，０００円
シルバー（65 歳以上）	２００円	－	２，０００円
小人（小・中学生）	８０円	５０円	８００円

〇駐車料金（１回）

車種	料金
大型（３０人乗以上）	１，０００円
普通	３００円
二輪	１００円

※平成22年6月1日より大型・普通車の料金がお安くなりました。

〇会場名、会場までのアクセスと駐車台数等

会 場 名：国営みちのく杜の湖畔公園

住　　所：〒989-1505

宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松５３-９

みちのく公園管理センター　℡０２２４（８４）５９９１

開園時間：９：30～17：00（3/1～6/30）

休 園 日：毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）

駐車台数：約１，４００台

アクセス：山形自動車道　宮城川崎 IC より約５分

＝お問い合わせ先＝

〒９８９－１５０５　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松５３－９

みちのく公園管理センター　業務課　企画係　田中・前畑

ＴＥＬ：０２２４－８４－５９９１　ＦＡＸ：０２２４－８４－５９９２

ＥMail：yasushi-tanaka@prfj.or.jp　yuuki-maehata@prfj.or.jp